日本産業技術史学会2019年度第1回理事会議事録

日時：2019年6月14日（金）　15：00～17:00

場所：神戸山手大学3号館3319教室

出席者：麓和善、廣田義人、堀尾尚志、田中一郎、石村眞一、天野雅敏、平野恭平、

武藤夕佳里、馬渕浩一、（オブザーバー：井上尚之）

委任状：鈴木淳、橋本毅彦、市川浩、夏目賢一、亀井修

欠席：山田大隆

報告事項

1.　本会運営の状況(財務)について

廣田理事より、資料に基づいて、会費納入状況について説明があった。

2.　本会運営の状況(会員の動向等)について

廣田理事より、会員の入会、退会の状況について説明があった。

3.　会誌(冊子版)編集および発行予定について

　田中理事より、22巻2号の編集状況について説明があった。査読論文3本、書評の掲載を予定しているが、現状ではページ数が不足していることが説明された。

4.　会誌(電子版) 編集および発行予定について

　石村理事より説明があった。投稿数が少ないとの指摘があった。

5.　2019年度（第35回）年会・総会の開催について

　翌日の総会の次第を確認した。総会出席者は33名。15名からの委任状があり、総会は成立。懇親会および見学会の参加者数はそれぞれ26名、18名である。

審議事項

1.　2018年度事業報告(案)ならびに決算報告(案)

廣田理事より、資料に基づいて、2018年度事業報告案ならびに決算報告案について説明があり、了承した。

2.　2019年度事業計画(案)ならびに予算(案)

廣田理事より、資料に基づいて、2019年度事業計画案ならびに予算案について説明があり、了承した。

3.　役員選挙について

　次回理事会にて詳細を決定し、選挙管理委員会を立ち上げる。

4.　2020年度(第36回)年総会の開催について

2020年度（第36回）は東京大学にて開催する。2021年度（第37回）は金沢工業大学での開催を検討している。

5.　『技術と文明』販売業務の担当について

　これまで思文閣が行っていた書店等への販売業務に関し、今後どのように理事が分担するのかを協議した。(後日麓会長と廣田副会長が協議し、麓会長が請求書・納品書の作成と冊子の発送を行うことにした。)

6.　講演会講師等の謝金について

　現状では金額の規定がないため、今後、以下を一応の目安とすることで合意した。

1. 会員外の場合、謝金3万円、原則交通費は支払わないが、必要に応じて別途検討。
2. 会員の場合、謝金1万円、交通費は支払わない。

7.　組織拡大について

　様々な意見が出たが、今後も継続して検討することとなった。

議事録作成　馬渕浩一